

令和4年(2022年) 9月7日(水) 13958号



株式会社 日刊金属

本社 大阪府北区天満2丁目12番地3号
 ヴィレッジリバー南森町3階E号
 TEL: 06-6353-7831
 FAX: 06-6353-7832
 MAIL: metal_info_osaka@nikkankinzoku.co.jp
 WEB: https://home.nikkankinzoku.co.jp/

購読料 12か月 77,760円 外電配信料 12か月 92,400円
 6か月 38,880円 6か月 46,200円



亜鉛建値は4万5,000円引き下げの50万2,000円 9月の月内建値平均は50万8,800円

三井金属鉱業は6日、電気亜鉛建値を4万5,000円引き下げの50万2,000円にすると発表、同日より実施した。9月の月内建値平均は50万8,800円。

6日に入電した直近のLME亜鉛相場前場売値は3,265.00ドル。6日の東京市場の米ドルTTSレートは141.27円。

この値で換算した採算価格は、46万1,200円。建値と採算価格から見た諸掛りは4万0,800円となる。

直近6か月の建値推移は次の通り。(キロ当たり円、カッコ内は改訂日)

2022年

4月…	571(1) 592(6) 598(11) 628(14) 652(20)	平均612.6
5月…	571(9) 532(12) 517(17) 529(20) 532(26)	平均535.5

6月…	562(1) 565(7) 562(10) 532(15) 526(20)	平均543.6
7月…	484(1) 466(6) 484(11) 469(14) 472(20)	平均474.3
8月…	508(1) 511(4) 532(9) 562(17) 544(22)	平均537.0
9月…	559(26) 547(1) 502(6)	平均508.8

銅・非鉄金属地金全般

株式会社 オカモト

代表取締役 岡本宜三

大阪府堺市美原区黒山 696

☎ 072-361-2264 fax 072-361-2265

PC国内出荷7月概況

金額 2月連続の2ケタ伸長

台数は16か月連続 前年割れ

JEITA

一般社団法人電子情報技術産業協会(時田隆仁会長)はこのほど、パーソナルコンピュータ国内出荷実績の7月概況をまとめた。

台数は2021年4月より16か月連続で前年割れとなったものの、平均単価が上昇したことで金額は22年6月に引き続き2桁伸長となった。

出荷金額は651億円、前年比121.6%となった。

うちデスクトップは137億円、同130.1%、ノート型は514億円、同119.5%。


6月の金額は681億円、同110.4%だった。

7月の台数は552千台、前年比93.9%。うちデスクトップは91千台、同98.2%、ノート型は461千台、同93.1%。ノート型比率は83.6%だった。

	7月実績	前年比	2022年4月からの累計	前年比
出荷台数計(千台)	552	93.9%	2,127	88.3%
デスクトップPC	91	98.2%	365	100.3%
オールインワン	15	63.2%	72	73.7%
単体	75	110.7%	292	110.1%
ノートPC	461	93.1%	1,762	86.2%
(構成比)	83.6%	-	82.9%	-
モバイルノート	181	74.6%	736	85.6%
ノート型・その他	281	110.7%	1,025	86.6%
出荷金額計(億円)	651	121.6%	2,279	102.2%
デスクトップPC	137	130.1%	477	122.5%
オールインワン	25	59.5%	109	69.1%
単体	112	175.7%	368	158.6%
ノートPC	514	119.5%	1,802	97.9%
モバイルノート	175	96.5%	713	104.0%
ノート型・その他	339	136.4%	1,089	94.2%

銅・アルミレポート

橋本アルミ株式会社取締役
橋本 健一郎



8月の銅の概況及び9月の見通し (1)

予想レンジ

LMEセトル	7,500-8,500ドル	●
建値	99万円-127万円	●
為替	135円~145円	円安

(1か月間TTM)

■国際概況

前半はペロシ米下院議長の訪台をめぐる米中緊張を受けたリスク回避の動きや中国株が売り優勢となり、引き続き中国の景気警戒感がでたことなどのマイナス材料もあったが、中国の7月の貿易統計が強気な内容だったことで需要増加期待が高まったことや、欧州株の上昇、米国株の序盤の堅調な値動き、ドル安が買いを支援したことを好感しUP。

8月15日時点で8,065ドル(セトル)と月初価格より134.5ドルUPの締め。

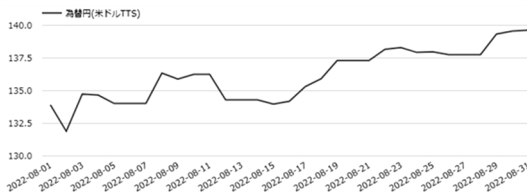
後半はパウエル議長のタカ派な発言を受けて米国での継続的な利上げと高インフレ下での利上げによる景気後退(リセッション)が警戒されるなかで発表された米消費者信頼感指数や米求人件数が予想以上に強気な内容となったことなどのマイナス材料もあったが約20兆円相当の景気刺激策の上乗せが発表された中国の需要拡大期待とドル売りの動きが買い支援要因となったことを好感しUP。

8月末日現在、後半スタート価格から45ドルUPの7910.5ドル。

9月スタート建値は114万円。

■前月の経済指標

◆月間のドル/円レート(TTS)
133.91→139.63(円)



出典 MIRU

【国内指標】

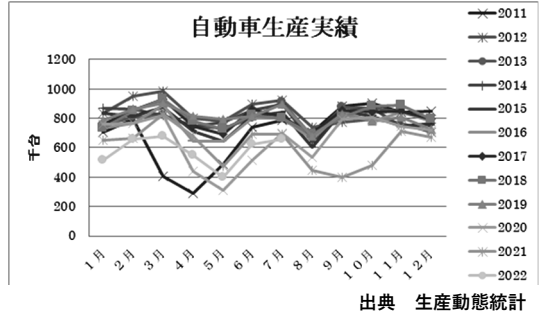
◆自動車生産台数

生産動態統計によると7月の自動車生産台数は前年比-4.5%の65万7,940台。

輸出は、前年同月比-5.1%の33万1,959台。

	5月	6月	7月
生産台数	39万6433台	62万63721台	65万79401台
前年比	-16%	-9.8%	-4.5%

自動車生産台数

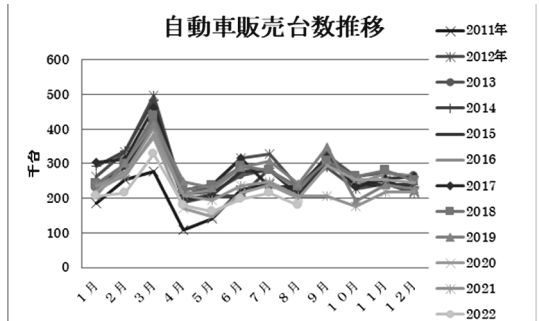


◆自動車販売台数

日本自動車販売協会連合会によると8月の自動車販売台数(軽除く)は前年比-13.3%の17万9,075台。

	6月	7月	8月
販売台数	19万7530台	21万41341台	17万9075台
前年比	-15.8%	-13.4%	-13.3%

自動車販売台数推移



出典 日本自動車販売協会連合会

【住宅着工数】

7月の新設住宅着工は、貸家は増加したが、持家及び分譲住宅が減少したため、全体で前年同月比5.4%の減少となった。また、季節調整済年率換算値では前月比2.4%の減少となった。

○新設住宅着工戸数は72,981戸。前年同月比5.4%減、3か月連続の減少。

○新設住宅着工床面積は5,881千㎡。前年同月比7.4%減、3か月連続の減少。

○季節調整済年率換算値では825千戸。前月比2.4%減、先月の増加から再びの減少。

	5月	6月	7月
新設住宅着工数	6万7913戸	7万4596戸	7万2981戸
前年比	-4.3%	-2.2%	-5.4%

(次号へつづく)

アルミニウム屑・銅・真鍮・ステンレス
各種非鉄金属屑

株式会社原田商店

代表取締役 原田靖章

〒547-0002 大阪市平野区加美東6-14-30
TEL 06-6793-8128 FAX 06-6793-8128

銅の超抗菌性

実験教室を開催 中・高生が参加 国際銅協会・日本銅センター

銅の特長などを学ぶ実験教室「身近な『銅』の意外なチカラ！超抗菌性能を体験しよう！！」がこのほど、国際銅協会（ワシントン）・日本銅センターの共催で初めて開かれ、中学・高校生13人がJX金属株式会社（東京都港区）のイベント施設「SQUARE LAB」で超抗菌性実験などを体験した。9月以降も群馬県内などで開催していく。

銅・銅合金には、細菌などの増殖を抑える超抗菌性能やウイルスを不活化し感染性を失わせる抗ウイルス性能があり、日常生活での銅の活用法を体験的に学び、感染対策など様々な役割への関心を高めてもらおうと開催した。

初めは、銅の導電性・熱伝導性の体験実験。銅やプラスチック、アルミニウム、真鍮など様々な材料の性質を比較し、銅が最も電気・熱とも通しやすいことを学んだ。超抗菌性能の講義・実験では、参加者が唾液をシャーレに採って実験。その上に1円玉（銅含有率0%）、5円玉（60～70%）、10円玉硬貨（95%）、100円玉硬貨（75%）を置いておき、1円玉の下以外に菌が繁殖しないことを確認。

さらに、銅の分子構造の講義のあと、グループごとに銅の新しい活用方法を考えて発表する「ワークショップ」も。参加者からは「浴室内のカビが生えやすい箇所に銅を活用したり、鏡に銅を含んだフィルムを貼ったりするのは」など新しいアイデアが出された。ほかに、銅の採掘から銅素材の紹介やリサイクルまで学べる「SQUARE LAB」の展示見学、JX金属製錬佐賀製錬所のVR見学体験も楽しんだ。



実験教室で銅の性質を学ぶ参加者たち

一般社団法人日本銅センターの和田正彦事務局長は「中高生に向けて実践的に活用方法を学んでもらう機会を提供することができた。様々な場所でさらに銅の活用が進み、感染症対策など社会課題の解決に役立ててもらいたい」と話している。



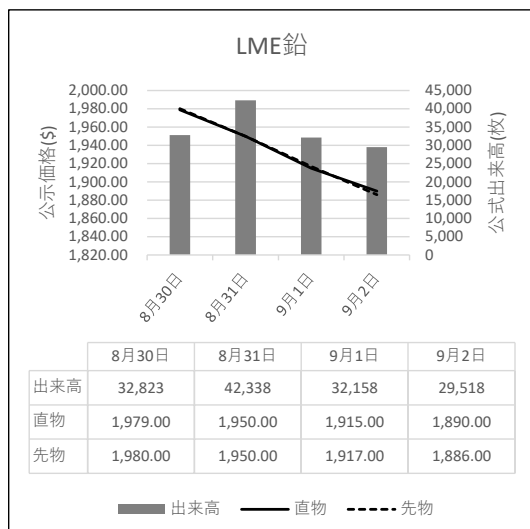
【経済産業省】

人事（9月1日付）

大臣官房付（産業技術環境局総務課技術政策企画室長兼同局研究開発課技術評価調整官）松本理恵▷産業技術環境局総務課技術政策企画室長に併任（産業技術環境局総務課長）福本拓也▷産業技術環境局研究開発課技術評価調整官（産業技術環境局研究開発課新エネルギー・産業技術総合開発機構室長）金地隆志▷産業技術環境局研究開発課新エネルギー・産業技術総合開発機構室長に併任（産業技術環境局総務課産業技術法人室長兼同局研究開発課産業技術総合研究所室長）中井康裕

（カッコ内は旧職）

LME公式値週間推移 8月30日～9月2日(現地)



<https://nikkankinzoku.co.jp/>

PW: nikk202209

故銅市況

6日朝入電の海外相場は、LME（ロンドン金属取引所）銅相場で、直物の前場売値が、前営業日の7,587.00ドルより65.50ドル高の7,652.50ドル。直物の終値は、前営業日の7,691.00ドルより40.00ドル高の7,731.00ドル。3か月物の前場売値は、前営業日の7,517.00ドルより89.00ドル高の7,606.00ドル。3か月物の終値は、前営業日の7,633.00ドルより20.50ドル高の7,653.50ドル。COMEX（ニューヨーク商品取引所）は、レイバーデーの祝日で休場。SHFE(上海期貨交易所)銅相場の10月限は、前営業日の5万9,840元より220元高の6万0,060元。

6日の東京為替市場TTSレートは、前日の141.35円より0.08円の円高ドル安、1ドル=141.27円。6日に入電した直近のLME銅相場直物前場売値は7,652.50ドル。この値と6日の東京外国為替市場USドルTTSレートから計算した国内採算値は、前日の111万円より9,000円高の111万9,000円。この日、電気銅建値は112万円に据え置かれた。

故銅直納問屋筋の平均値頃感 (単位は千円) (9月5日更新)

直納問屋筋によるロット物（5トン前後）の平均的な値頃感は次の通り。

ピカ線が862～867、上銅新のうちタフピッチや無酸素銅などは827～832、並銅は792～802、込銅（高品位＝約97%）は782、セバは671～676。コーベルは要り用筋で612、それ以外は597ほど。黄銅削粉も同様に要り用筋622、それ以外592～602どころの値頃。並青銅鋳物削粉は693～698どころ。

小口市中相場（1トン前後）では、ピカ線が842～862、上銅新しくずが807～827、普通上銅が782～802、2号銅線が774～794、並銅が772～792、込銅（94-97%）が720、込銅（90-93%）が722、下銅が391～441、セバが636～671、コーベルが552～597、黄銅棒地が547～592、黄銅削粉が542～587、黄銅ラジが507～515、交叉ラジが449～506、黄銅銅鋳物が455～462、送りが282～301、上青銅鋳物が690～710、並青銅鋳物が670～685、上青銅鋳物削粉が685～705、並青銅鋳物削粉が660～680どころ。

アルミニウム二次合金メーカー買値実勢値

(1トン程度・置場・現金・キロ当たり円)

関東地区（9月前半）

2S=220円～240円、63S=204円～255円、アルミホイール(1P)=121円～235円、ビス付サッシ=87円～96円、エンジンコロ=110円～118円、込合金(機械鋳物)=93円～101円、缶プレス(ソフト)=66円～76円。

関西地区（9月前半）

2S=202円～205円、63S=205円～240円、印刷版=195円～198円、アルミホイール(1P)=186円～196円、ベースメタル=154円～158円、機械鋳物=96円～99円、ダライ粉=75円～78円、ビス付サッシ=73円～108円、缶プレス=83円～88円。

為替動向

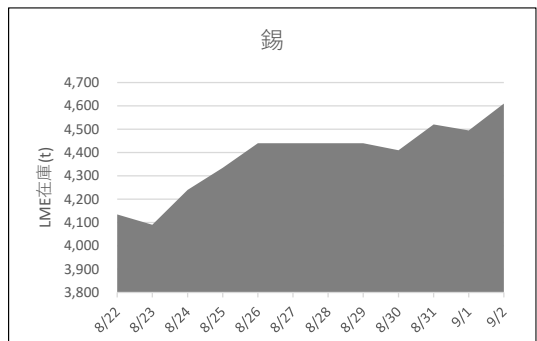
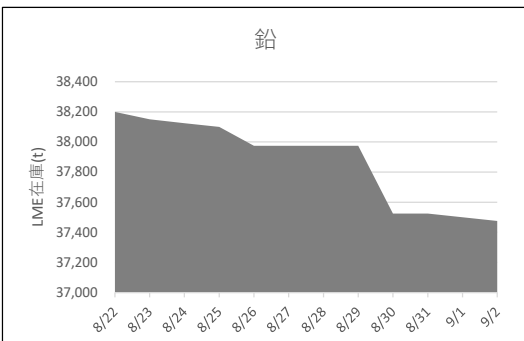
5日、ロンドン外国為替市場のユーロは対ドルで下落。16時、前週末と比べ0.0110ドルのユーロ安ドル高、1ユーロ=0.9910ドル～0.9920ドルで推移した。ロシア国営ガスプロムが主要パイプライン「ノルドストリーム」のガス供給停止を無期限で延長。欧州の景気先行きに懸念が強まった。この日、EU計局が発表した7月のユーロ圏小売売上が前月と比べ0.3%増加したが、金融情報会社のリフィニティブがまとめた市場予想では0.4%増、これを下回った。

英ポンドも対ドルで下落。同じく0.0080ドルのポンド安ドル高、1ポンド=1.1500ドル～1.1510ドルで推移した。現地5日の午後、英国の政権与党、保守党の党首選でリズ・トラス外相が新党首に選ばれた。対ロシア政策で一貫した強硬姿勢を執ったジョンソン首相の後任で、6日、エリザベス女王の任命を受け首相に就任する。

6日早朝の東京外国為替市場で円相場は上昇した。8時30分、前日17時と比べ0.11円の円高ドル安、1ドル=140.46円～140.47円で推移した。前日の米国市場が休場で市場参加者が少ないなか材料にも乏しく、持ち高調整の円買いドル売りが優勢になった。ただ、5日にはOPECとロシアなどOPEC非加盟の主要産油国で構成するOPECプラスが閣僚協議で原油減産を決めており原油先物相場が上昇。貿易赤字の拡大懸念が円相場の重荷になった。

円は対ユーロでは下落。同じく0.35円の円安ユーロ高、1ユーロ=139.66円～139.69円で推移した。

LME認定倉庫在庫推移 8月22日～9月2日(現地)





LME銅相場は反発 直物終値は7,731.00ドル
 COMEX銅相場は休場 SHFE銅相場も反発
 LME非鉄相場はまちまち 亜鉛は5営業日ぶり反発、直物は約4%高



6日朝入電した海外相場は、LME（ロンドン金属取引所）の銅相場で、直物の前場売値が、9月3日入電の7,587.00ドルより65.50ドル高の7,652.50ドル。5営業日ぶりの反発で0.86%高。この週0.86%の上伸。9月に入って0.89%の下落。3か月物の前場売値は、9月3日入電の7,517.00ドルより89.00ドル高の7,606.00ドル。5営業日ぶりの反発で1.18%高。この週1.18%の上伸。9月に入って1.23%の下落。

LME公認倉庫の銅在庫は、現地9月2日の11万0,550トンより2,100トン減の10万8,450トン。

COMEX（ニューヨーク商品取引所）は、レイバデーの祝日で休場。

SHFE（上海期貨交易所）銅相場は、9月限が、9月3日入電の6万0,200元より320元高の6万0,520元。6営業日ぶりの反発で0.53%高。この週0.53%の上伸。9月に入って3.12%の下落。中心限月に当たる10月限は、9月3日入電の5万9,840元より220元高の6万0,060元。5営業日ぶりの反発で0.37%高。この週0.37%の上伸。9月に入って3.04%の下落。

錫はまちまち

LME錫相場の前場売値は、直物が、9月3日入電の2万1,700.00ドルより50.00ドル安の2万1,650.00ドル。反落して0.23%安。この週0.23%の下落。9月に入って8.26%の下落。3か月物の前場売値は、9月3日入電の2万1,250.00ドルより450.00ドル高の2万1,700.00ドル。5営業日ぶりの反発で2.12%高。この週2.12%の上伸。9月に入って5.75%の下落。

LME公認倉庫の錫在庫は現地9月2日の4,610トンよりトン減の4,610トン。

鉛もまちまち

LME鉛相場の前場売値は、直物が、9月3日入電の1,890.00ドルより8.00ドル安の1,882.00ドル。5営業日の続落で5.78%安。この週0.42%の下落。9月に入って3.49%の下落。3か月物の前場売値は、9月3日入電より横ばいの1,886.00ドル。この週横ばい。9月に入って3.28%の下落。

LME公認倉庫の鉛在庫は現地9月2日の3万7,475トンより25トン減の3万7,450トン。

亜鉛は反発 3か月物は約3%高

LME亜鉛相場の前場売値は、直物が、9月3日入電の3,144.50ドルより120.50ドル高の3,265.00ドル。5営業日ぶりの反発で3.83%高。この週3.83%の上伸。9月に

入って7.77%の下落。3か月物の前場売値は、9月3日入電の3,106.00ドルより108.00ドル高の3,214.00ドル。5営業日ぶりの反発で3.48%高。この週3.48%の上伸。9月に入って6.98%の下落。

LME公認倉庫の亜鉛在庫は現地9月2日の7万7,500トンより25トン減の7万7,475トン。

アルミは下落 アルミ合金は横ばい 北米特殊は下落

LMEアルミ相場の前場売値は、直物が、9月3日入電の2,309.00ドルより18.50ドル安の2,290.50ドル。反落して0.80%安。この週0.80%の下落。9月に入って3.29%の下落。3か月物の前場売値は、9月3日入電の2,301.00ドルより11.00ドル安の2,290.00ドル。5営業日の続落で7.87%安。この週0.48%の下落。9月に入って2.84%の下落。

LME公認倉庫のアルミ在庫は現地9月2日の27万6,050トンより万1,000トン増の27万7,050トン。

LMEアルミ合金相場の前場売値は、直物が、9月3日入電より横ばいの1,760.00ドル。この週横ばい。9月に入って横ばい。3か月物の前場売値は、9月3日入電より横ばいの1,760.00ドル。この週横ばい。9月に入って横ばい。

LME北米特殊アルミ合金（NASAAC）相場の前場売値は、9月3日入電の2,282.00ドルより14.00ドル安の2,268.00ドル。下落して0.61%安。この週0.61%の下落。9月に入って2.37%の下落。3か月物の前場売値は、9月3日入電の2,277.00ドルより12.00ドル安の2,265.00ドル。下落して0.53%安。この週0.53%の下落。9月に入って2.16%の下落。

ニッケルは反発 3か月物は約5%高

LMEニッケル相場の前場売値は、直物が、9月3日入電の2万0,200.00ドルより800.00ドル高の2万1,000.00ドル。5営業日ぶりの反発で3.96%高。この週3.96%の上伸。9月に入って1.20%の下落。3か月物の前場売値は、9月3日入電の2万0,160.00ドルより920.00ドル高の2万1,080.00ドル。5営業日ぶりの反発で4.56%高。この週4.56%の上伸。9月に入って1.13%の下落。

LME公認倉庫のニッケル在庫は現地9月2日の5万4,498トンより66トン減の5万4,432トン。

日刊金属 既刊収録サイト

<https://nikkankinzoku.co.jp/>



LME公示価格(US\$)／9月5日

		銅	錫	鉛	亜鉛	アルミ	アルミ合金	北米特殊アルミ合金	ニッケル
直物	公示価格	7,652.50	21,650.00	1,882.00	3,265.00	2,290.50	1,760.00	2,268.00	21,000.00
	前営業日比	65.50	▲ 50.00	▲ 8.00	120.50	▲ 18.50	0.00	▲ 14.00	800.00
先物	公示価格	7,606.00	21,700.00	1,886.00	3,214.00	2,290.00	1,760.00	2,265.00	21,080.00
	前営業日比	89.00	450.00	0.00	108.00	▲ 11.00	0.00	▲ 12.00	920.00

海外非鉄金属相場

(9月6日 入電・現地 9月5日)

1ロット=銅、鉛、亜鉛、アルミは25トン
錫5トン、アルミ合金20トン、ニッケル6トン
セツルメント=現物・前場・売

Table with columns for metal types (銅AG, 錫HG, 鉛, 亜鉛SHG, アルミHG, アルミ合金, 北米特殊アルミ合金, ニッケル) and rows for current prices, previous day prices, and high/low prices.

NYコメックス相場

出来高: 1ロットは12.5ショート・トン、銅はポンド当たりセント
金・プラチナ・パラジウムはオンス当たりドル、銀はオンス当たりセント

Table showing NY Comex market prices for Gold, Silver, Platinum, and Palladium across different time periods (9月限, 10月限, etc.).

採算価格 フレート諸チャージ込み入荷ベース(上海は前日の元・円レートで換算)

Table for calculation prices (採算価格) including LME (円ベース/キロ), COMEX, and Shanghai market prices for various metals.

フリー・マーケット

米国生産者価格(地金)

Table showing US producer prices for silver (銀) in different grades.

NY相場

Table showing NY market prices for copper (銅) and nickel (ニッケル).

ロンドン相場(ドル)

Table showing London market prices in dollars for various metals like gold, silver, and platinum.

KLTM錫(MYR/KG、出来高トン)

Table showing KLTM market prices for tin (錫) in MYR/KG, including current and previous day prices.

LME在庫(トン)

Table showing LME inventory (在庫) in tons for various metals like copper, tin, and aluminum.

上海在庫(トン)

Table showing Shanghai inventory (在庫) in tons for various metals.

LMEプレマーケット(ドル)

Table showing LME pre-market prices in dollars for various metals.

上海相場

Table showing Shanghai market prices (相場) in dollars for various metals.

*6日のKLTMは取引がありません。現地5日のニューヨーク市場は休場です。

非鉄金属製品相場

(9月6日調べ)

(キロ当たり) ◎上げ ◆下げ

伸銅品	大阪	東京	鉛亜鉛製品	大阪	東京	電線 (現場納め 定尺 関西地区 大口~小口)	
銅小板2.0ミリ	1430	1365	亜鉛板0.3×3×7	620	620	V V F	
建築用0.3ミリ	1480	1415	印刷用亜鉛板トッパン用	790	790		2C×1.6 55~57
銅大板2×1×2	1560	1565	給水管13ミリ	300	300		2C×2.0 98~101
銅管(ベース)	1590	1565	鉛板1.5ミリ	555	555		3C×1.6 102~105
水道用管(m当たり)13ミリ	1500	1475	鉛線3ミリ	450	450		3C×2.0 149~152
銅棒25ミリ	1340	1335	軽圧品	大阪	東京	I V	
銅条1.5×100	1395	1380	アルミ箔0.007ミリ	1105	1065		1.6mm 30.5~32.4
銅線0.9ミリ	1420	1395	〃 小板1ミリ	740	695		5.5sq 83.8~89.1
銅帯6×50	1350	1335	〃 大板1ミリ	720	685		14sq 207~220
銅平角線	1620	1565	〃 5052板	775	735	CV-T	
黄銅小板2.0ミリ	1210	1190	〃 6061板	1325	1285		600V 3C×38 1580~1376
〃 0.3ミリ	1240	1220	〃 2017板	1230	1295		600V 3C×60 2430~2585
黄銅大板2×1×2	1360	1370	〃 線3ミリ	725	685		600V 3C×100 4082~4340
黄銅管	1700	1670	〃 快削棒50ミリ	940	900		6kV 3C×38 2566~2723
復水器用黄銅管	1670	1640	〃 合金棒50ミリ(17S)	925	880		6kV 3C×60 3572~3791
黄銅棒快削25ミリ	985	1010	〃 合金棒50ミリ(56S)	880	840	CVV	(関西-関東)
六角棒	1015	1040	貴金属(一般小口向け)				3C×2 125-128
四角棒	1045	1070	白金(グラム)		◎ 4348		4C×2 168-172
鍛造用	1025	1050	パラジウム(グラム)		◎ 10345		6C×2 237-243
ネーバル	1125	1150	金(グラム)		◎ 8574		7C×2 271-278
高力	1125	1150	銀(キログラム)		◎ 94710	合金鉄	7月輸入単価 (CIF)
黄銅線6ミリ	1385	1370	レアメタル輸入価格	7月通関 (CIF)		フェロマンガン2%以上炭素含有	274
黄銅平角線ロール仕上	1585	1580	金属ケイ素(99.99%未満)	470		〃 その他	367.2
黄銅条1.5×100	1205	1205	モリブデン酸化物	3929		フェロシリコン55%以上	344
リン青銅板一般用1.0ミリ	2520	2710	タンタル	62949		フェロクロム4%以上炭素含有	317.3
〃 バネ用0.3ミリ	2770	2970	マグネシウム	574		フェロモリブデン純分60%以上	4007
リン青銅棒25ミリ	2680	2890	コバルト	11130		フェロバナジウム	4218
リン青銅線3ミリ	2980	3190	インジウム	29633		フェロニッケル33%未満	995.7
洋白板一般用1.0ミリ	3530	3680				電気亜鉛メッキ銅板冷延1ミリ	326
〃 バネ用1.0ミリ	3700	3860					

減摩合金	9月1日改定	合金地金	9月1日発表
500kg以上、大口価格)		(標準価格)	大阪
1種	4525	BC 1種	1215
2種	4400	2種	1535
3種	4270	3種	1615
4種	3760	6種	1295
5種	3595	7種	1425
7種	1320	YBSC 3種	1095
8種	1165	LBC 3種	1560
9種	995	PBC 2種	1635



非鉄金属材料相場

キロ当たり円	◎上げ ◆下げ		(9月6日調べ)		インジウム大口~小口(99.99%)		41,000 ~ 43,000(1)	
	大阪 仲間相場	東京 仲間相場	地 金		大阪 仲間相場	東京 仲間相場		
山元建値 電気銅 1120(5) 金 7,782(6)								
() 実施日 電気鉛 336(1) 銀 84,570(6)								
電気亜鉛 502(6) 錫(99.99%) 4,700(1)								
1トン以上外税持込					高値	安値	高値	安値
非鉄原料 (炉前材)					◎ 1100	◎ 1095	◎ 1102	◎ 1097
1 号 銅 線	1010	1008	電 気 銅	◎ 1100	◎ 1095	◎ 1102	◎ 1097	
2 号 銅 線	968	—	電 気 亜 鉛	◆ 473	◆ 467	◆ 473	◆ 467	
上 銅 (新 切)	981	976	蒸 留 亜 鉛	◆ 461	◆ 455	◆ 461	◆ 455	
雑 ナ ゲ ッ ト	840	840	再生ダイカスト亜鉛2種	◆ 377	◆ 371	◆ 377	◆ 371	
並 銅	923	905	再 生 亜 鉛 (98%)	◆ 322	◆ 316	◆ 322	◆ 316	
下 銅	904	876	電 気 鉛	308	305	308	305	
銅 削 粉	898	879	再 生 鉛 1 号	291	281	289	284	
銅 さ い (30%)	25	25	再 生 鉛 3 号	296	292	294	290	
新 切 黄 銅 セ バ	797	793	錫 1 号	3300	3250	3300	3250	
コ ー ベ ル	764	751	ア ン チ モ ン	1950	1900	1950	1900	
黄 銅 棒 地	748	739	ニ ッ ケ ル (メ ッ キ 用)	3000	2950	3000	2950	
黄 銅 削 粉	742	735	コ バ ル ト	8600	8300	8600	8300	
並 黄 銅	595	596	セ レ ニ ウ ム	3000	2800	3000	2800	
黄 銅 ラ ジ エ タ ー	565	549	ビ ス マ ス	1350	1250	1350	1250	
交 叉 ラ ジ エ タ ー	543	547	カ ド ミ ウ ム	600	550	600	550	
黄 銅 鑄 物	600	—	マ グ ネ シ ウ ム 合 金	500	480	500	480	
山 送 り (55%)	370	—	アルミ地金 99.70 %	◆ 366	◆ 362	◆ 368	◆ 364	
上 青 銅 鑄 物	785	—	アルミ二次地金 99 %	305	300	305	300	
並 青 銅 鑄 物	783	767	〃 90 %	263	258	263	258	
上 青 銅 鑄 物 削 粉	778	—	アルミ二次合金ADC12	417	412	420	415	
並 青 銅 鑄 物 削 粉	768	752	鑄 物 用 C2BS	442	437	444	439	
新 切 リ ン 青 銅 (伸 銅)	—	1008	青 銅 合 金 地 金 3 種	1535	1525	1610	1600	
〃 (鑄 物)	899	—	〃 6種	1235	1225	1300	1290	
リ ン 青 銅 削 粉	817	803	ハ ン ダ 錫 60 %	3010	2970	3030	3000	
新 切 洋 白 (電 子 材)	829	810	〃 50 %	2600	2550	2620	2590	
新 切 亜 鉛	◆ 253	◆ 253	〃 40 %	2250	2190	2205	2175	
ダ イ カ ス ト く ず	◆ 218	◆ 218	減 摩 合 金 2 種	4370	4340	4375	4345	
亜 鉛 ド ロ ス	◆ 196	◆ 207	〃 4 種	3715	3690	3720	3690	
上 鉛	140	138	〃 7 種	1250	1200	1250	1200	
電 池 素 鉛 ケ ー ス 込	25	25	ス テ ン レ ス ・ 特 金	18-8ステンレス 新切		75	75	
活 字 鉛	125	122		〃 ダライ粉		60	60	
新 切 ア ル ミ 1 級	242	244		高耐食ステンレスSUS316		210	210	
新 切 サ ッ シ 1 級	242	242		耐熱ステンレスSUS310		365	365	
新 切 合 金 1 級	227	222		13クローム 新切		17	24	
機 械 鑄 物 1 級	155	162		ハ イ ス 9種		220	220	
ビ ス 付 サ ッ シ P	183	180						
合 金 削 粉 P	100	105						
込 ガ ラ P	95	97						
カ ン ・ バ ラ	160	161						



非鉄金属材料相場面

PW:nikkin202209